

## ***PRESS RELEASE***

2025年4月10日  
日揮ホールディングス株式会社  
合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY

### **航空自衛隊ブルーインパルスに日本初の大規模生産による国産 SAF を供給**

**– SAFFAIRE SKY ENERGY が製造する SAF 供給の第 1 号、  
大阪・関西万博の開幕日に展示飛行へ –**

日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長 CEO 佐藤 雅之、以下「日揮 HD」）は、日揮グループの SAF（持続可能な航空燃料）製造事業会社である合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（代表者：高田 岳志、以下「SAFFAIRE SKY ENERGY」）が製造する SAF について、共同事業者であるコスモ石油株式会社（代表取締役社長：西 克司、以下「コスモ石油」）ならびにそのグループ会社であるコスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役社長：高山 直樹、以下「コスモ石油マーケティング」）を通じて、本日（4月10日）関西国際空港において、航空自衛隊の「ブルーインパルス」（※1）へ供給したことをお知らせします。ブルーインパルスは、2025年大阪・関西万博の開幕日である4月13日（日）の正午頃に万博会場上空で展示飛行を行う予定で（※2）、大規模生産された国産 SAF の利用による初のフライトとなります。



**ブルーインパルスの飛行イメージ（提供：航空自衛隊）**

今回供給した SAF は、廃食用油を原料に国内で初めて大規模生産される国産 SAF です。持続可能な製品の国際的な認証制度である ISCC CORSIA 認証、ISCC EU 認証を取得済みで（※3）、本認証取得により原料から供給まで国内で完結する国産 SAF の提供体制が国際的な基準で認められたこととなります。

加えて、この SAF 製造プラントは、大阪・関西万博の会場に近い大阪府堺市のコスモ石油堺製油所内にあります。世界の注目が集まる大阪・関西万博開幕日に、国産 SAF を利用したブルーインパルス<sup>®</sup>の展示飛行が行われることは、SAF 導入を推進する日本において象徴的な取り組みとなり、SAF のさらなる普及・拡大、ひいては脱炭素社会実現に向けた機運向上の機会となることが期待されます。

SAF 事業において日揮 HD が一貫して担ってきた役割は、原料の調達から製造、販売、利用に至るまでのサプライチェーンの構築と、それに必要となる機運の醸成です。国産資源である廃食用油を用いて SAF を製造し脱炭素社会を実現するという、SAF が持つ環境価値の重要性を社会に訴え続けてきました（※4）。

日揮 HD は今後も SAF の利用促進に向けた機運の醸成に努め、国産 SAF のサプライチェーンの安定化を目指して積極的な取り組みを継続してまいります。

#### <国内初となる SAF 大規模製造事業の概要>

日揮 HD は 2020 年から、コスモ石油、株式会社レポインターナショナル（代表取締役 CEO：越川 哲也、以下「レポインターナショナル」）と共同で SAF のサプライチェーン構築に向けて事業化検討を進め、2021 年に NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）の「国産廃食用油を原料とする SAF 製造サプライチェーンモデルの構築」助成事業に採択（※5）されました。2022 年 11 月 1 日付で新会社 SAFFAIRE SKY ENERGY を設立、年間約 3 万キロリットルの SAF の供給を目指しています。コスモ石油堺製油所構内の製造設備は 2024 年 12 月に完工し、2025 年度から、日本航空株式会社と全日本空輸株式会社、DHL Express、デルタ航空およびフィンエアーへの供給を予定しています。



完工した SAF 製造装置  
(コスモ石油堺製油所構内)



SAF の原料となる廃食用油受け入れ施設  
(コスモ石油堺製油所構内)

## <SAFFAIRE SKY ENERGY 会社概要>

会社名 (出資比率)	合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY (サファイア スカイ エナジー) (日揮 HD : 48%、コスモ石油 : 48%、レボインターナショナル 4%)
本社所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1
設立日	2022 年 11 月 1 日
資本金	1 億円
代表者	高田 岳志 (コスモ石油 取締役執行役員)
事業内容	国産廃食用油を原料とする SAF、バイオナフサ、バイオディーゼルの製造および販売

※1 ブルーインパルスとは、航空自衛隊の存在を多くの人々に知ってもらうために、航空自衛隊の航空祭や国民的行事などで、華麗なアクロバット飛行(展示飛行)を披露する専門のチーム。正式名称は、宮城県松島基地の第4航空団に所属する「第11飛行隊」。青と白にカラーリングされた機体が特徴。6機の機体が大空で展開する一糸乱れぬフォーメーションや、ダイナミックなソロ演技は人々に驚きと感動を与えます。

※2 2025年日本国際博覧会協会ウェブサイト：<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250207-01/>

※3 2024年12月13日 日揮HDプレスリリース：

「SAFFAIRE SKY ENERGY が日本の SAF 製造事業者として初めて ISCC CORSIA 認証を取得」

[SAFFAIRE SKY ENERGY が日本の SAF 製造事業者として初めて ISCC CORSIA 認証を取得](#)

※4 2025年2月6日 日揮HDプレスリリース：

「SAFFAIRE SKY ENERGY が製造する SAF を供給開始へ」

[SAFFAIRE SKY ENERGY が製造する SAF を供給開始へ | 2025年ニュースリリース | 日揮ホールディングス株式会社](#)

※5 NEDO ウェブサイト：[https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3\\_100312.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3_100312.html)

以上

お問い合わせ先： 日揮ホールディングス株式会社  
戦略企画オフィス 経営企画ユニット 広報グループ  
伊達、林(リン)  
TEL 045-682-8026  
E-mail：[date.masayuki@jgc.com](mailto:date.masayuki@jgc.com)  
[lin.tsen-yin@jgc.com](mailto:lin.tsen-yin@jgc.com)